

まめってえ通信

第36号

平成26年1月20日
発行
NPO法人
まめってえ鬼無里
住所 長野市鬼無里
日影 4258-1
電話 050-3736-6218
FAX 026-256-2101
毎月1回ぐらい発行
まめってえ鬼無里

もりがーるを開催しました

林業にあまり縁のない女性に、林業を体験してもらおう...というのが、「もりがーる(林業女子)」というイベントです。

第1回目は平成25年の11月2日3日で、「泊二日の体験ツアー」を企画しました。宿泊を付けた理由は、長野市外からの参加者にも、じっくり体験してもらおうと狙ったからです。(実際は、都会からの参加者がなく、長野市以外への周知の方法をもっと研究してというところ、勉強になりました。)

記念すべき第1回目の内容は、チェーンソーの目立て(刃の手入れ)から始まり、まずは平地で横たわった丸太を切り、その後実際に山に入って、木を伐り倒したり、たま切り(倒木した木を運びやすい長さに切る)したり、枝打ちをしたり、チップソーで下草刈りの体験までさせてもらいました。

初体験の『もりがーる』たちは、歓声を上げる場面もありましたが、真剣に山仕事をこなしていました。

講師は、まめってえ鬼無里の理事の面々です。長年山仕事を続けてきた、「森ボーイ」の職人技は圧巻でした。その隣では、重機を簡単そうに動かすプロ。また、樹木のプロ...と「もりがーる(林業女子)」には、心強い講師がたくさんいます。

今回は残念ながら参加できなかったという女子から「次はいつやりますか?」という問い合わせもありました。次回は、参加しやすいように日帰りの企画にしようと思っています。また、昨年は単発で行いましたが、来年はシリーズ化して回数を増やしますので、お楽しみに。

私たちは、この企画をきっかけに、自然エネルギーについてや、自然と共に暮らすには、どうしたらいいのか?ということをごさんと一緒に考えていけたら良いなと思っています。



職場体験に来てくれました!

鬼無里中学校では、生徒が社会に出て実際に職場体験する学習を行っています。体験する職業や職場は毎年生徒が自分で選んでいるそうなのですが、今年の職場体験で、我々の「薪ステーション」を選んで体験しに来てくれた生徒さんがいます。彼が働く姿を見て、「こんなふうには鬼無里で育った子が鬼無里でイキイキと働けるような環境づくりが出来たらな」と改めて感じました。

また、「キノコの駒打ち体験」や9月に「木工教室」などを行いました。若く、輝くような感性を持った中学生たちとこのように関わらせていただけることに本当に感謝しております。

まめってえ鬼無里 2・3・4月のスケジュール

* 2/11(火祝) きなさのごはん vol. 12 -冬の巻- “めぐらせ方のコツ” 「冷えとり健康法」のお話を聞きます。



参加費 大人¥1,500(会員は¥1,000) 小中学生¥700 幼児¥300 3歳以下無料

定員 15名(大人でカウント) 先着順 10:00~14:00 詳しくはチラシかHPをご覧ください

* 2/15(土) きなさごこち プロジェクトの3年間を振り返り未来を見つめるシンポジウム

13:00~17:00 参加費無料

基調講演 中島恵理氏(環境省自然環境局総務課課長補佐)

主な著書「ビジネスの魅力を高める自然エネルギー活用術」

研究成果・報告、パネルディスカッション(コーディネーター山形与志樹氏(国立環境研究所))

詳しくはチラシをご覧ください



* 3/9(日) もりがーる(林業女子) ロケットストーブ講習会

* 4月に通常総会を行います。正会員の皆さんは議決権がありますのでご出席ください。また、欠席される場合は必ず委任状をご返送ください。詳しい日程が決まり次第ご連絡します。